

時代ニーズの変化と これからの厚生関係施設

更生施設等への入所受付件数はピーク時の平成21年度に比べて減少傾向にあります。

原因については、施設が被保護者の自立支援に十分機能していないのではないか、また、福祉事務所担当ケースワーカーの期待に十分応えていないのではないか、あるいは被保護者の施設に対する意向が変化しているのではないか、等々推測されるようです。

我々の厚生関係施設は過去数十年間、時代のニーズの変化に応じて、利用者支援のあり方を見直し、施設機能の強化を図っていくことにより、その存在意義が認められてきました。いままた、時代のニーズの潮目に変化があったのかもしれません。

本研修では、更生施設ほか各種の施設利用状況をめぐる最新の状況を参加者で共有するとともに、福祉事務所の立場から、施設に期待される役割や支援のあり方、ケースワーカーと施設の連携や協力のあり方、さらに最新の被保護者の意向などについての情報を提供していただき、今後の施設運営の方向について見出していきます。

- 日 時 2012年3月9日(金) 13時30分～16時30分 *受付開始13時10分より
○会 場 飯田橋レインボービル・1階CD会議室(最寄駅:飯田橋駅) *裏面参照
○主 催 東京都社会福祉協議会 更生福祉部会

- 内 容
- 開会挨拶 清水 克則(さざなみ苑/更生福祉部会 部会長)
講義『厚生関係施設の利用状況』 菅野 良平(浜川荘/更生福祉部会 副部会長)
パネルディスカッション
『福祉事務所担当者との意見交換』
【パネリスト】山下 深志(塩崎荘)
都内23区内福祉事務所のケースワーカー
【コーディネーター】田村 勝(淀橋荘)
まとめ 清水 克則(さざなみ苑)
閉会挨拶 山田 明彦(淀橋荘/更生福祉部会 副部会長)

- 参加対象者 厚生関係施設職員/行政・関係機関職員/その他本テーマに関心のある方
○参加費 無料
○定 員 80名(先着順)*定員に到達次第締切とさせていただきますので、あらかじめご了承ください
○お申し込み方法 裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送又はファックスで3月1日(木)までに下記宛にご送付ください。
○お申し込み先 東京都社会福祉協議会 福祉部 児童・障害担当(藤原)
お問合わせ先 〔住所〕〒162-8953 新宿区神楽河岸1-1
〔電話〕03-3268-7174 〔ファックス〕03-3268-0635

FAX 03-3268-0635

東社協 児童・障害担当 藤原 行

更生福祉部会研修「時代ニーズの変化とこれからの厚生関係施設」(3/9) 参加申込書

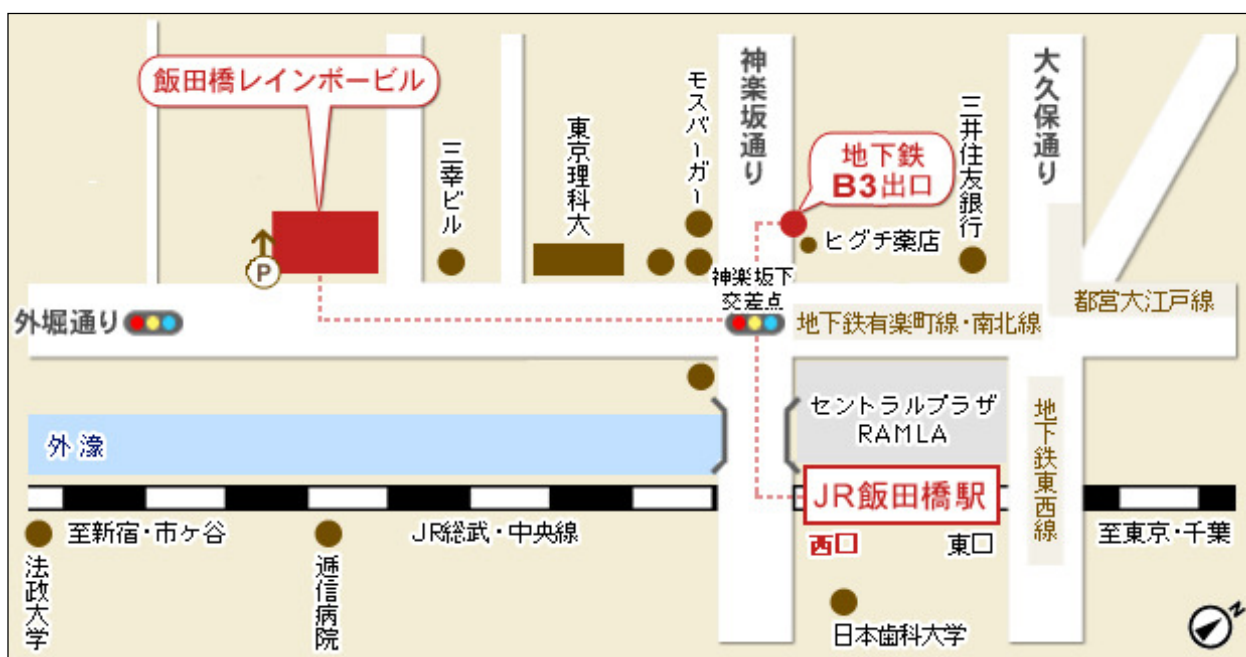
■参加お申込者 *4名以上でお申し込みの場合、本書をコピーしてお申込みください。

参加者氏名	施設名	職名
連絡先	電話 — —	ファックス — —

■お申込み締切 **平成24年3月1日(木)**

- *定員に到達次第締切とさせていただきますので、あらかじめご了承ください
- *定員を到達して受付できない方にのみ、事務局よりその旨ご連絡いたします。

■会場案内図 **飯田橋レインボービル・1階CD会議室**



〔交通〕 JR線または地下鉄線『飯田橋』駅下車

B3出口(地下鉄)より徒歩約5分 / **西口(JR)**より徒歩約7分